



**ヨシコン株式会社**  
**2022年3月期（第54期）**  
**決算発表 補足資料**

（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

2022年4月28日

## 2022年3月期（2021年4月～2022年3月）サマリー

### ✓ 営業利益、経常利益、当期純利益は増益

- 6月に不動産投資法人が上場、それに伴い収益不動産の引渡しが実現
- 資産運用会社の売上や請負工事売上が順調に推移
- マテリアル事業では製品製造部門撤退による固定費の負担減もあり黒字へ転換

### ✓ 2022年3月期は当初予想通りの配当を実施予定

- 配当金は、1株当たり**48.5円**

### ✓ 翌期業績は増収増益と予想

- 売上高 **210億円**、営業利益 **27億円**、経常利益 **27億50百万円**、親会社株主に帰属する当期純利益 **17億円**
- 普通配当 1株当たり **年50円**（**12期連続増配**を見込む）

## → I 2022年3月期 決算情報

- ・連結実績 ・売上高、各利益、利益指標
- ・セグメント ・資産、負債、純資産
- ・キャッシュ・フロー ・1株当たり指標 ・配当

## II 2023年3月期 通期 業績予想

## III 今後の主な案件状況

## 2022年3月期（2021年4月～2022年3月）連結実績

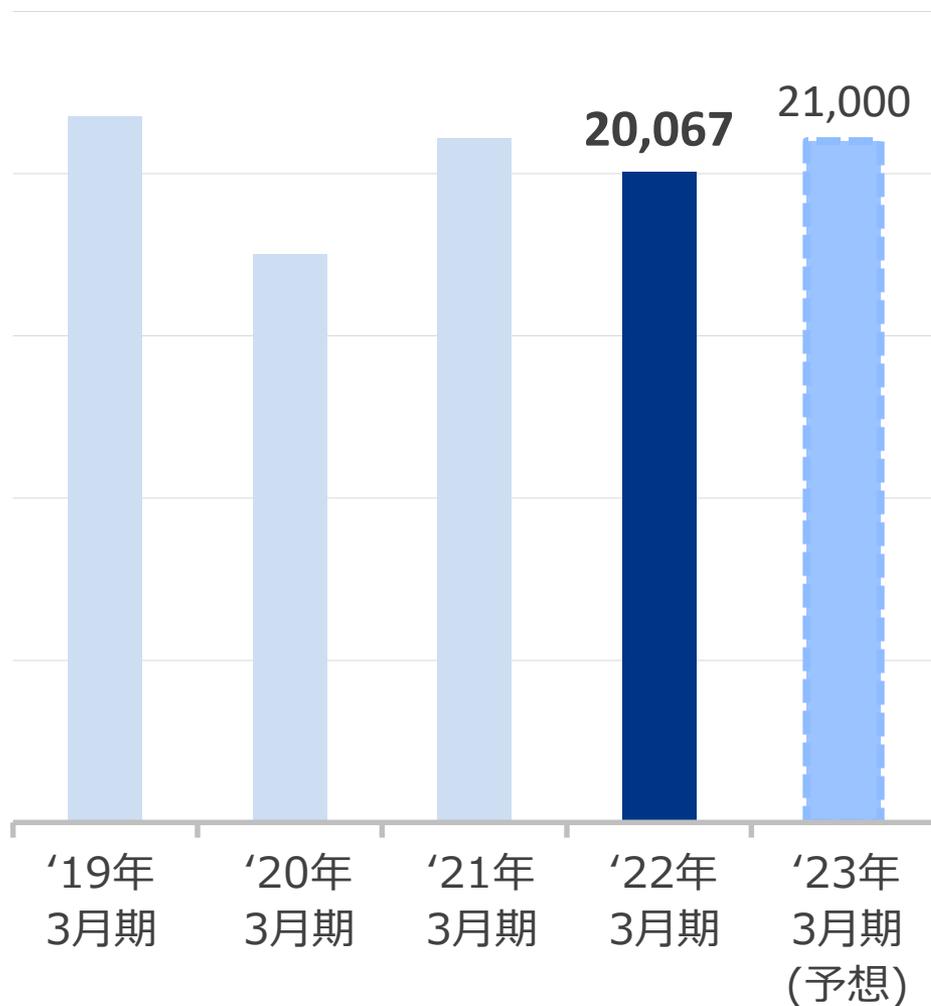
### 営業利益、経常利益、

### 親会社株主に帰属する当期純利益 は増益

	'21年3月期 (百万円)	'22年3月期 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	21,081	<b>20,067</b>	▲ 1,013	▲ 4.8
営業利益	1,658	<b>2,373</b>	+715	+43.1
経常利益	2,421	<b>2,619</b>	+197	+8.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,460	<b>1,643</b>	+183	+12.5

# 2022年3月期 (2021年4月~2022年3月) 売上高

[百万円]



## 売上高

'22年3月期 実績

**200億67百万円**

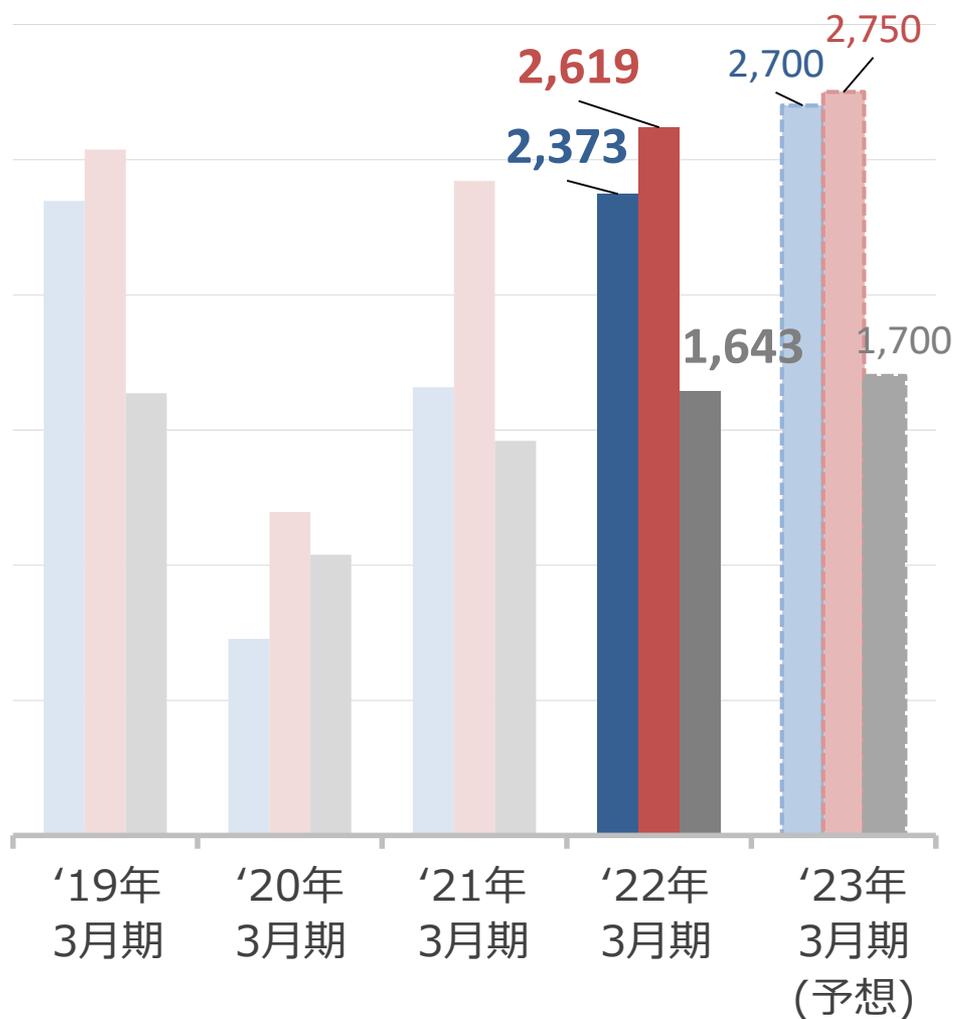
前期比

**4.8%減**

(10億13百万円減)

## 2022年3月期 (2021年4月~2022年3月) 利益

[百万円]



### 営業利益

**23億73百万円**

前期比 **43.1%増**  
(7億15百万円増)

### 経常利益

**26億19百万円**

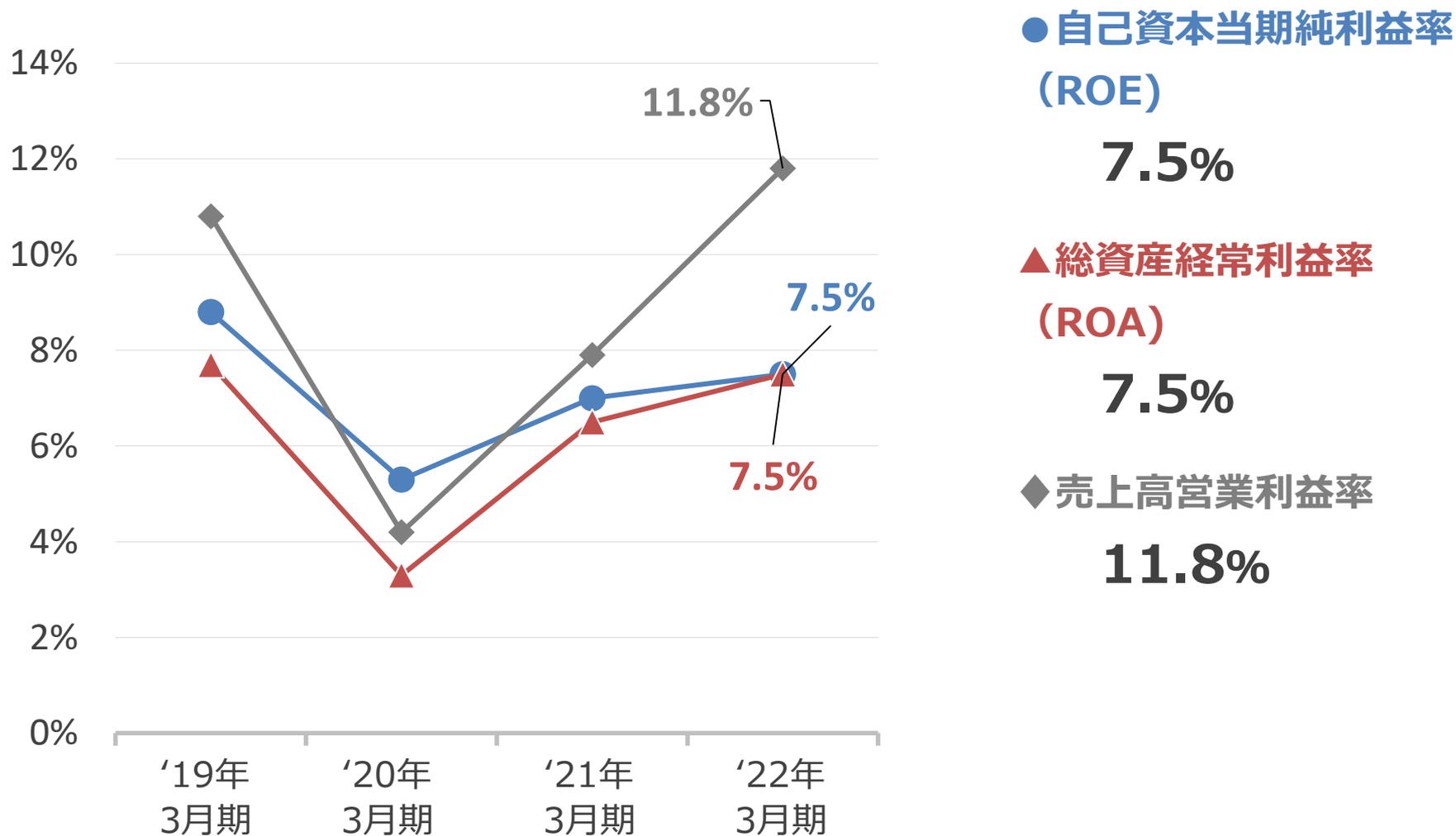
前期比 **8.2%増**  
(1億97百万円増)

親会社株主に帰属する  
当期純利益

**16億43百万円**

前期比 **12.5%増**  
(1億83百万円増)

## 2022年3月期（2021年4月～2022年3月）各利益指標



## 2022年3月期（2021年4月～2022年3月）セグメント別

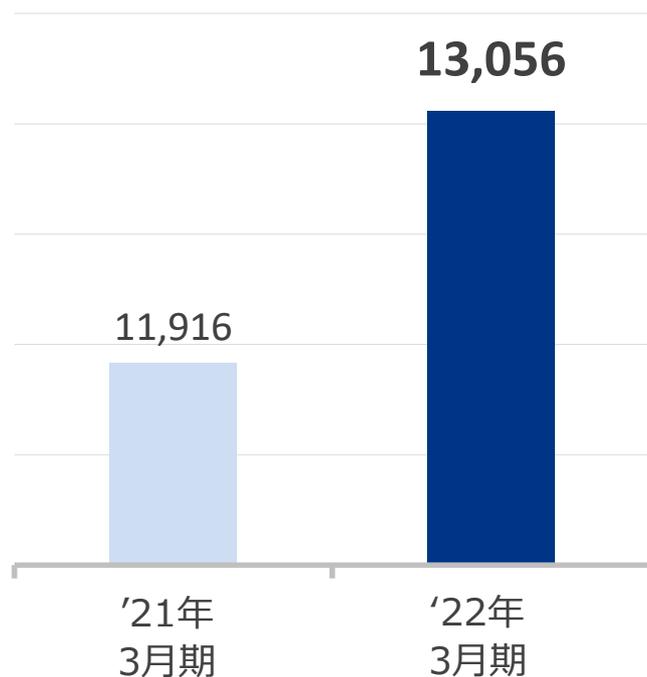
### 不動産開発

#### 増収増益

不動産投資法人への収益不動産の引渡しに加え、  
分譲宅地や商工業施設用地などの引渡しが順調に実現

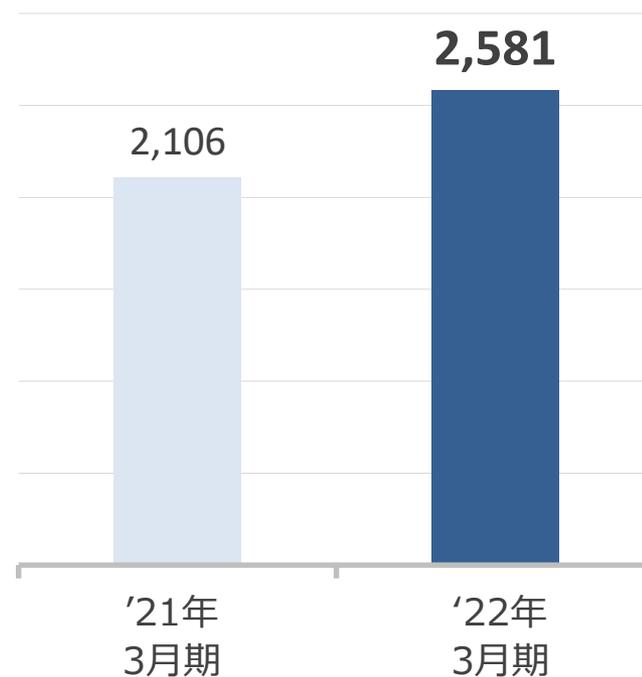
[百万円]

売上高



[百万円]

セグメント利益

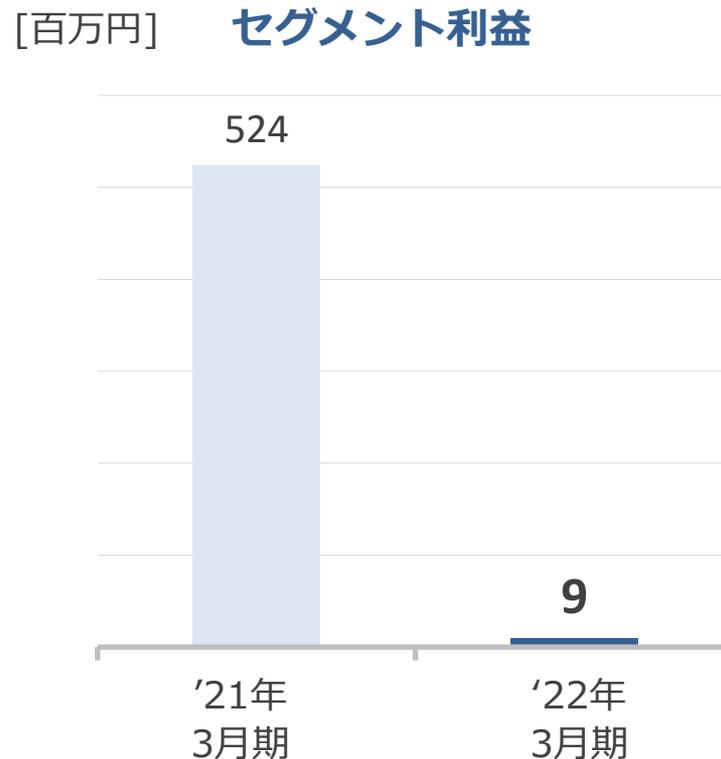
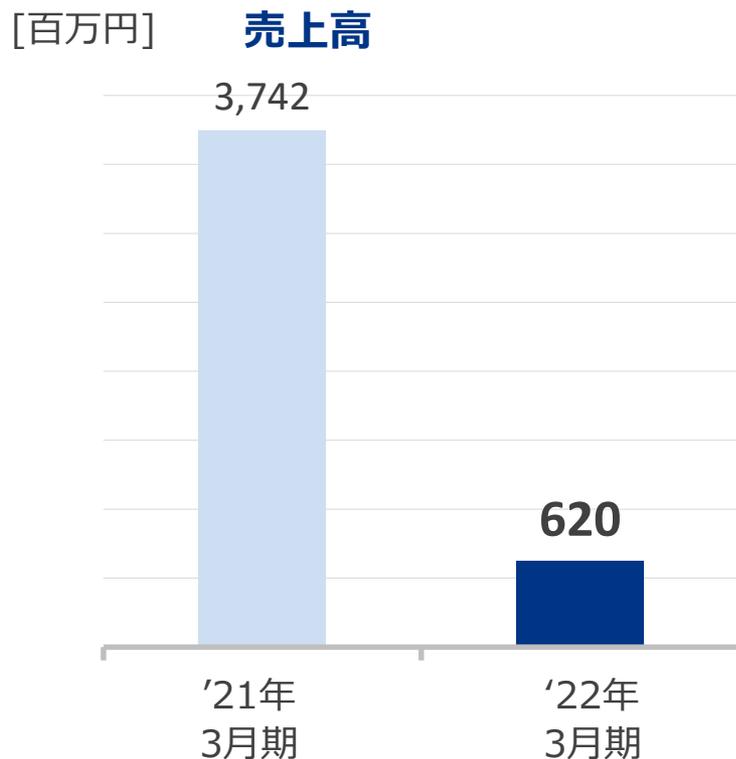


## 2022年3月期（2021年4月～2022年3月）セグメント別

### レジデンス

#### 減収減益

在庫分譲マンションの引渡しが進むも、  
新規マンションの引渡しがなく、減収減益



## 2022年3月期（2021年4月～2022年3月）セグメント別

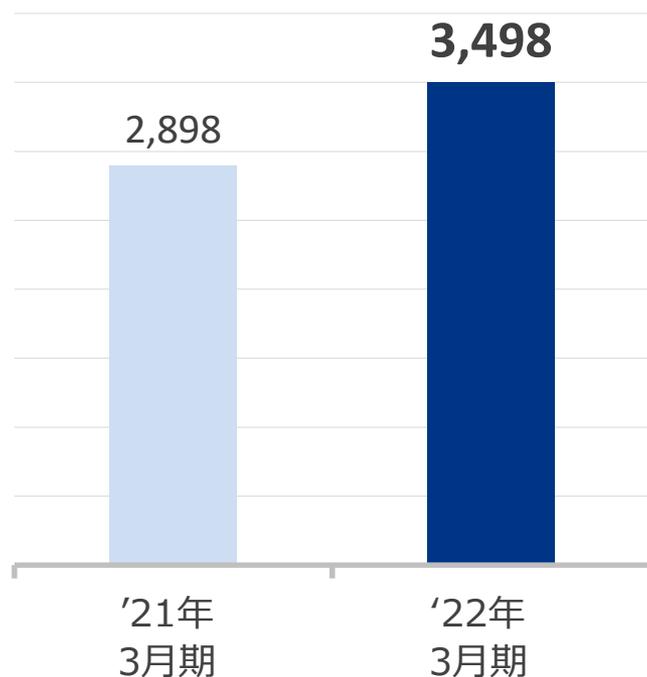
### 貸貸・管理等

## 増収増益

資産運用会社の売上や請負工事売上が順調に推移

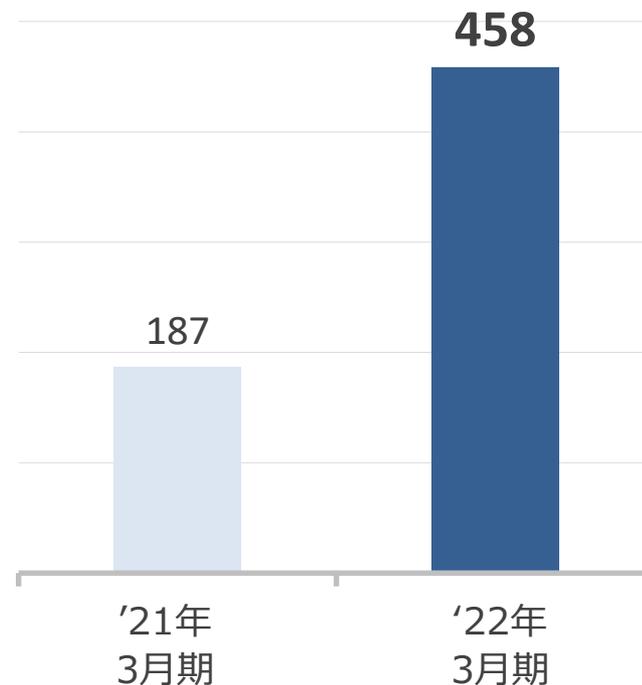
[百万円]

### 売上高



[百万円]

### セグメント利益



## 2022年3月期（2021年4月～2022年3月）セグメント別

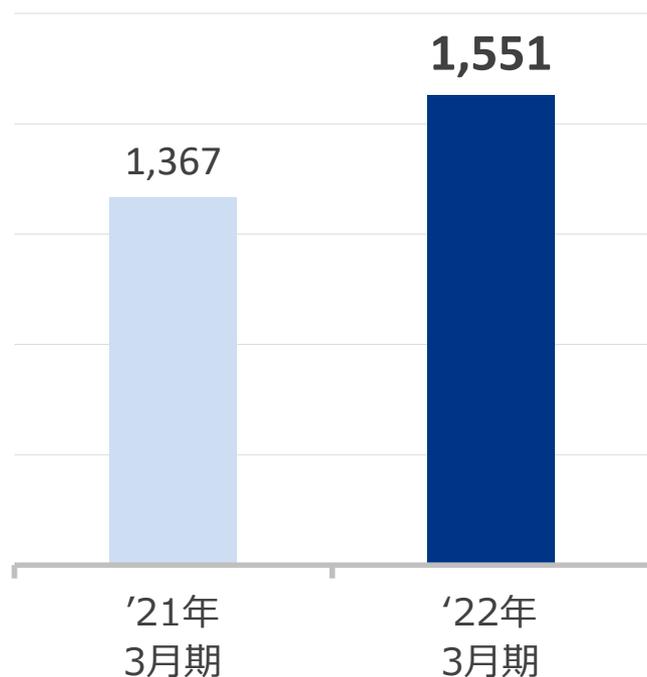
### マテリアル

## 増収増益

製品製造部門撤退による固定費の負担減もあり、黒字へ転換

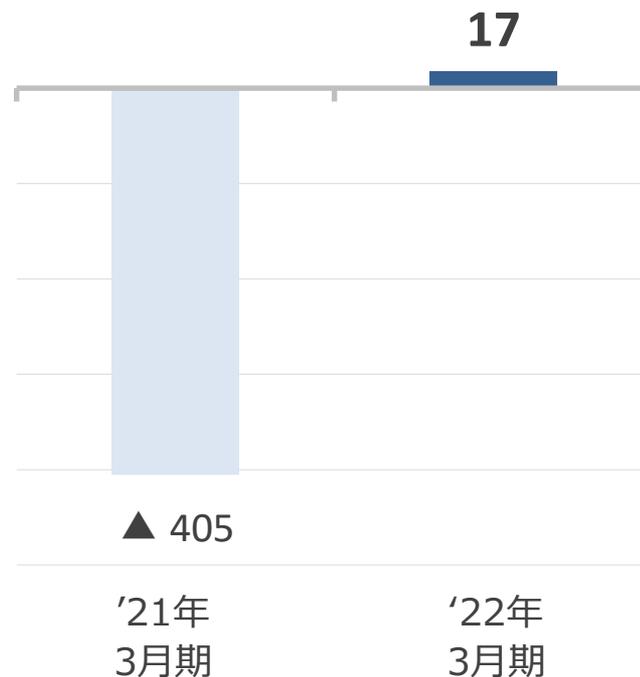
[百万円]

### 売上高



[百万円]

### セグメント利益



# 2022年3月期（2021年4月～2022年3月）セグメント別

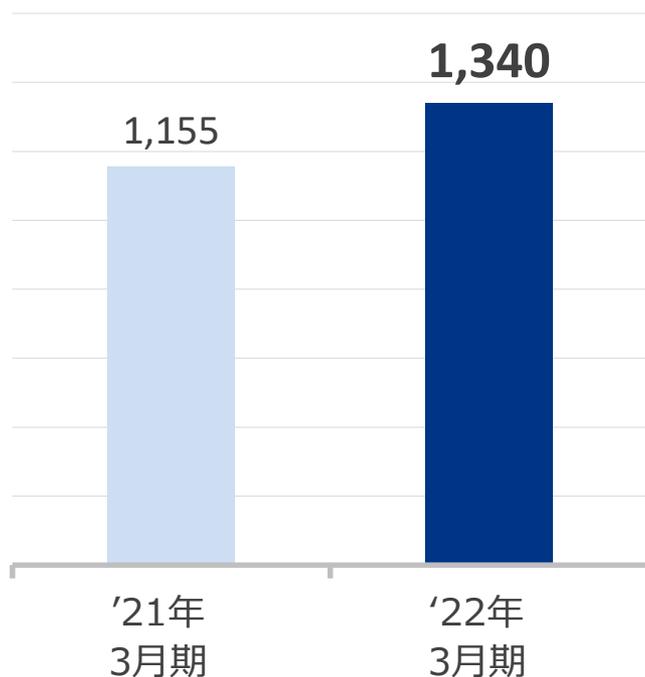
## その他

### 増収増益

缶飲料製造の売上高が増加したことなどにより、増収増益

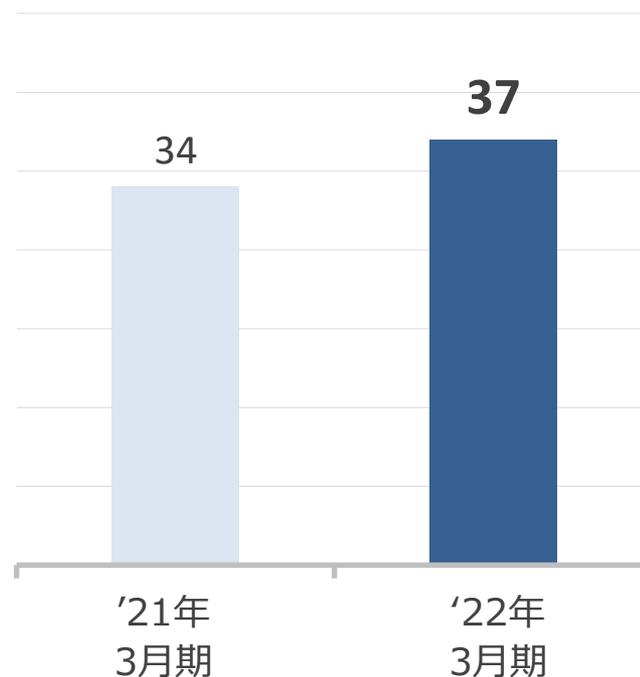
[百万円]

#### 売上高



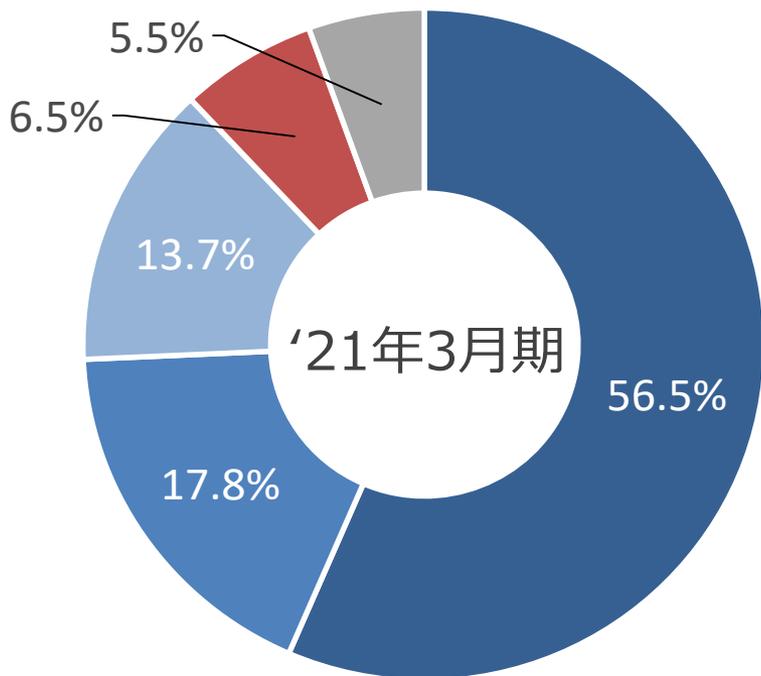
[百万円]

#### セグメント利益



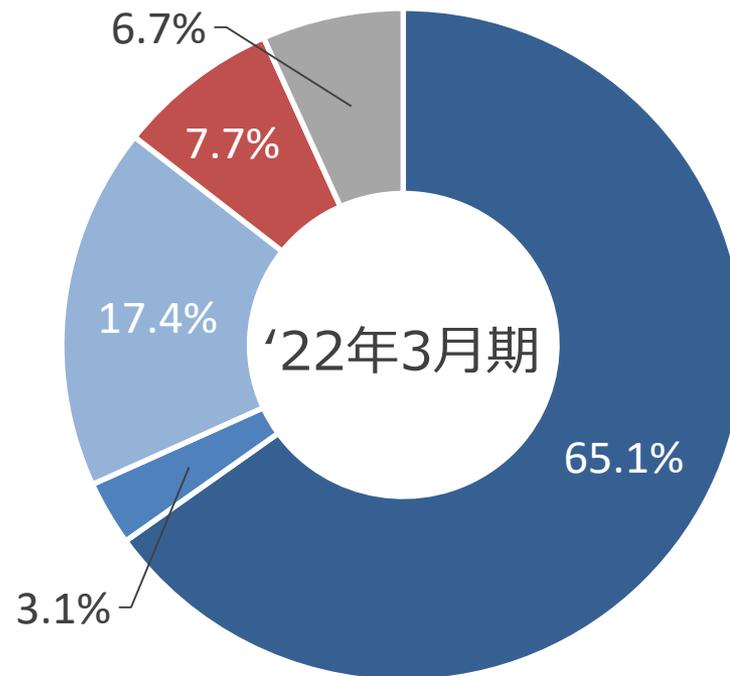
# 2022年3月期（2021年4月～2022年3月）セグメント別

売上高 構成比



119億16百万円  
 37億42百万円  
 28億98百万円  
 13億67百万円  
 11億55百万円

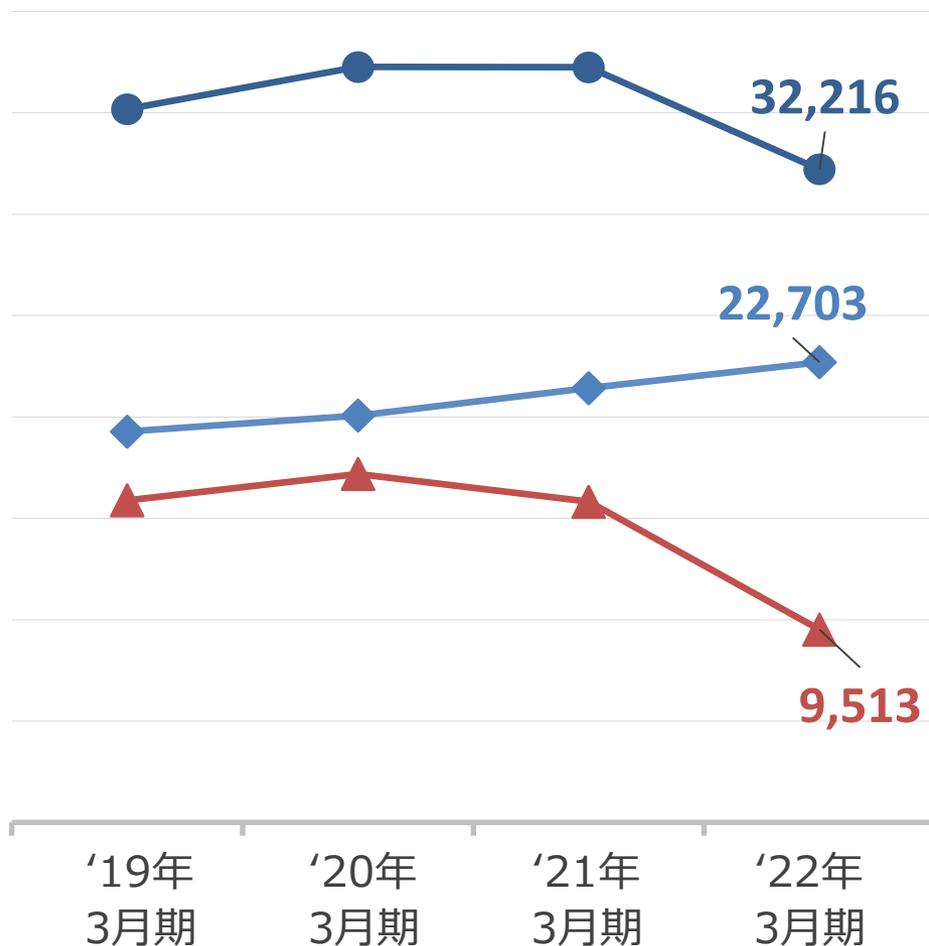
**不動産開発**  
**レジデンス**  
**賃貸・管理等**  
**マテリアル**  
 その他



130億56百万円  
 6億20百万円  
 34億98百万円  
 15億51百万円  
 13億40百万円

# 2022年3月期 (2021年4月~2022年3月) BS

[百万円]



## ● 総資産

**322億16百万円**

**流動資産 250億37百万円**

現金及び預金が増加したものの  
販売用不動産が減少 など

**固定資産 71億78百万円**

投資有価証券が減少 など

## ◆ 純資産

**227億3百万円**

利益剰余金の増加 など

## ▲ 負債

**95億13百万円**

**流動負債 60億53百万円**

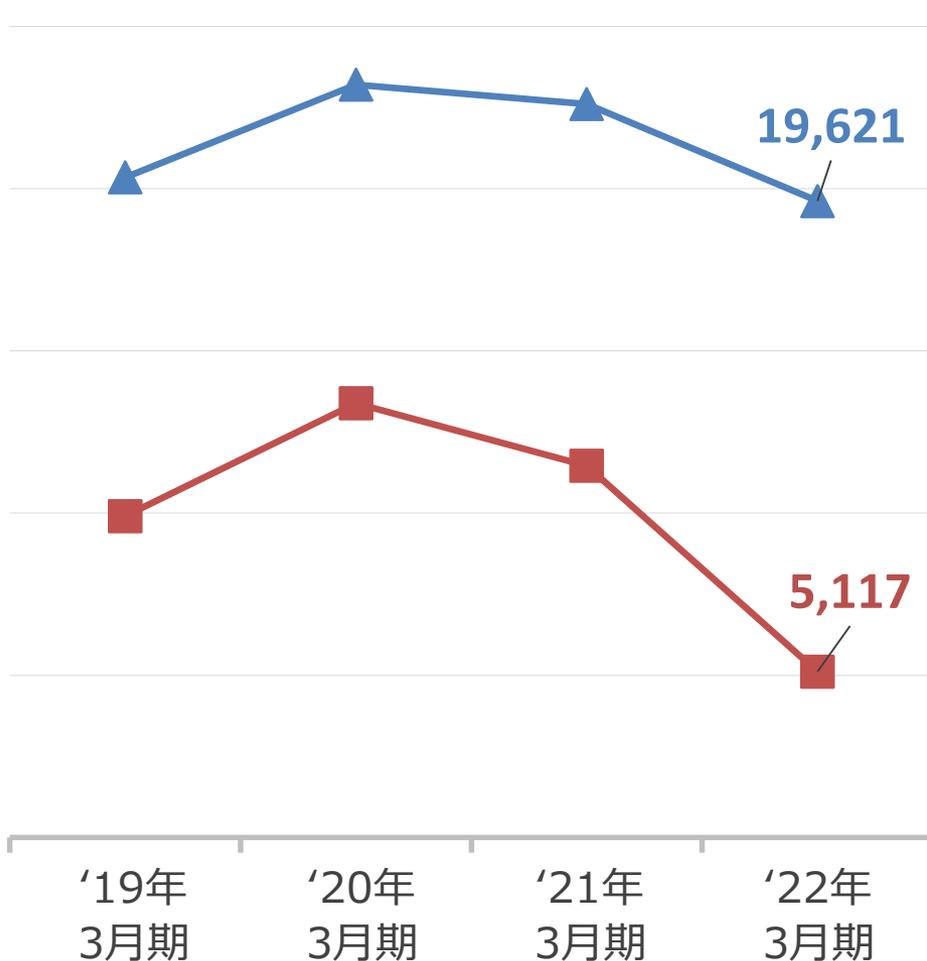
短期借入金が減少 など

**固定負債 34億59百万円**

長期借入金が増加 など

# 2022年3月期（2021年4月～2022年3月） BS

[百万円]



## ▲販売用不動産

**196億21百万円**

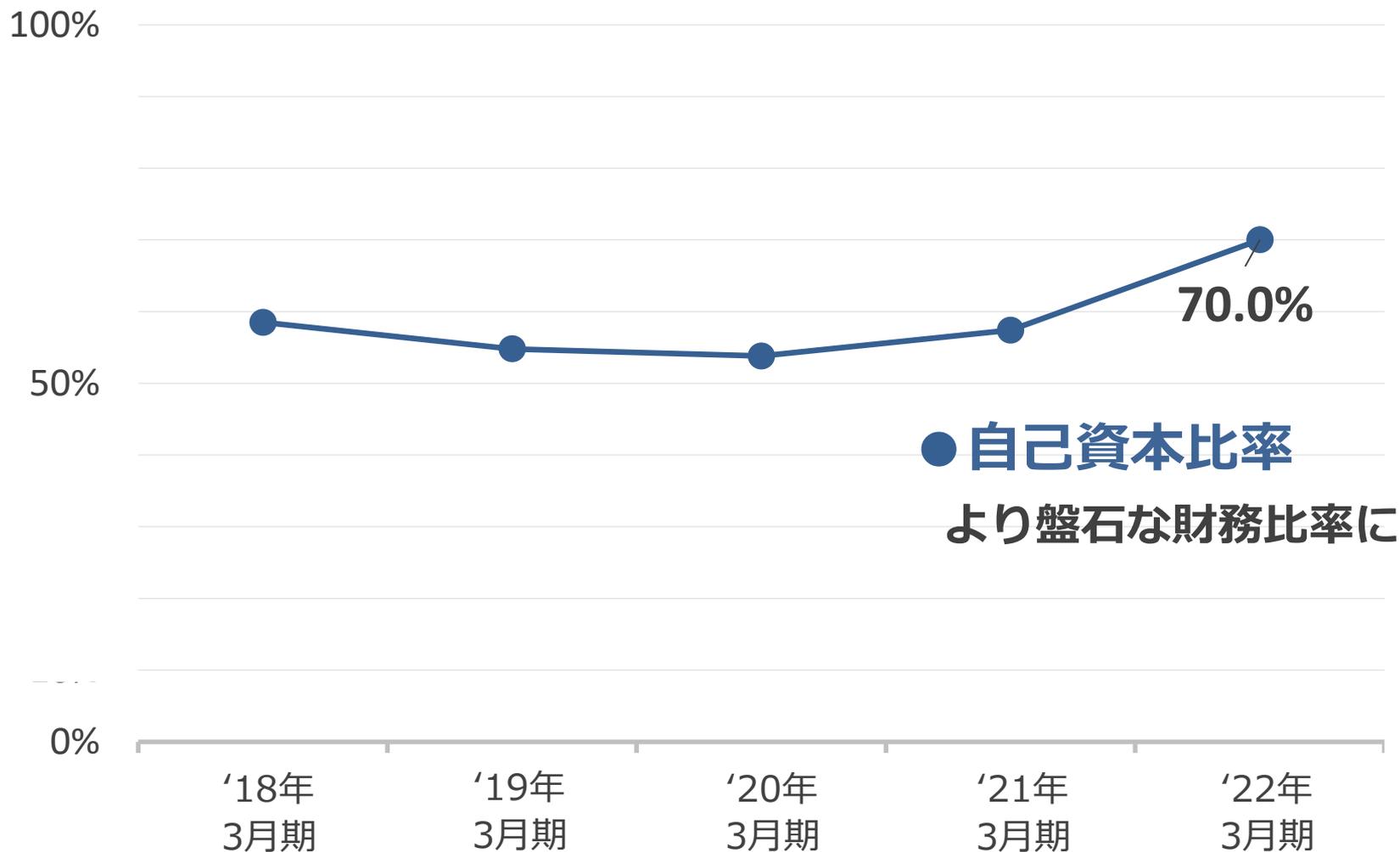
将来の売上原資を確保

## ■有利子負債

**51億17百万円**

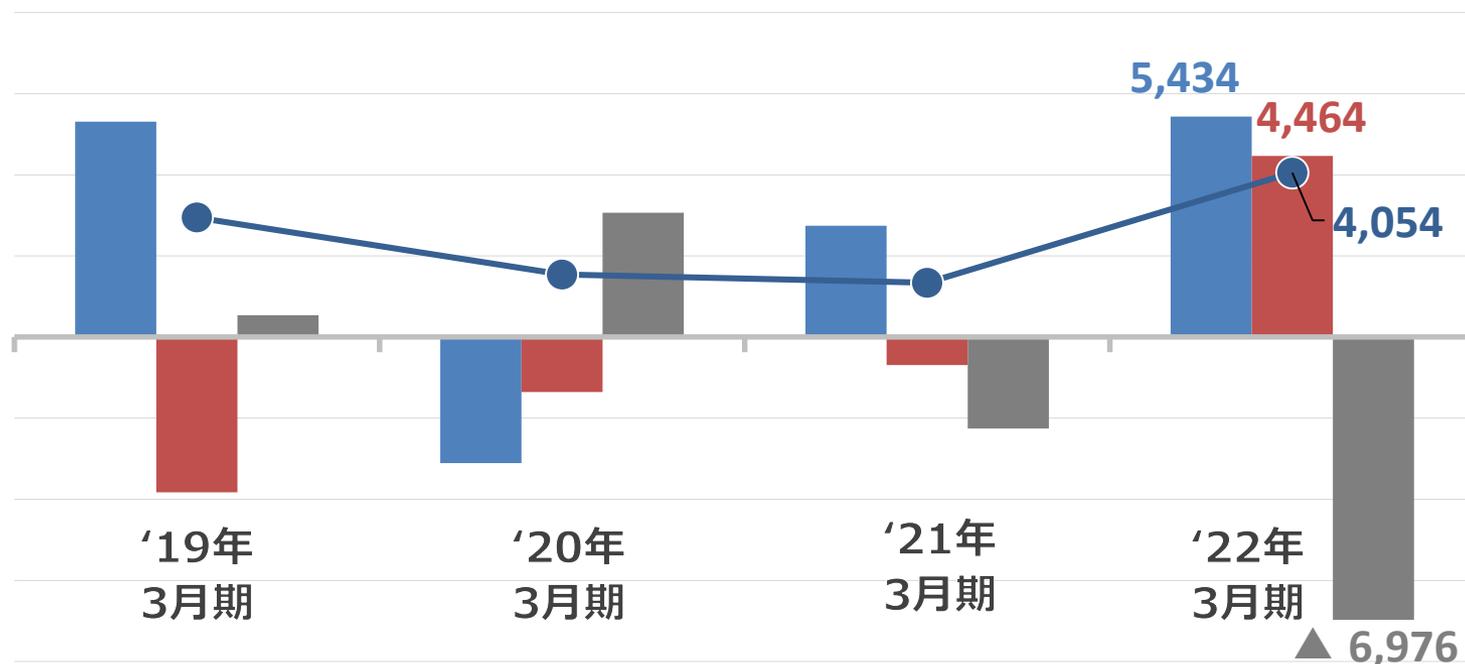
大幅な減少により  
更に健全な財務体質に

## 2022年3月期（2021年4月～2022年3月）自己資本比率



# 2022年3月期（2021年4月～2022年3月）キャッシュ・フロー

[百万円]



● **現金及び現金同等物** 40億54百万円（前期比 27億15百万円増）

**営業活動によるキャッシュ・フロー** 54億34百万円

当期純利益、棚卸資産減少、前受金増加 など

**投資活動によるキャッシュ・フロー** 44億64百万円

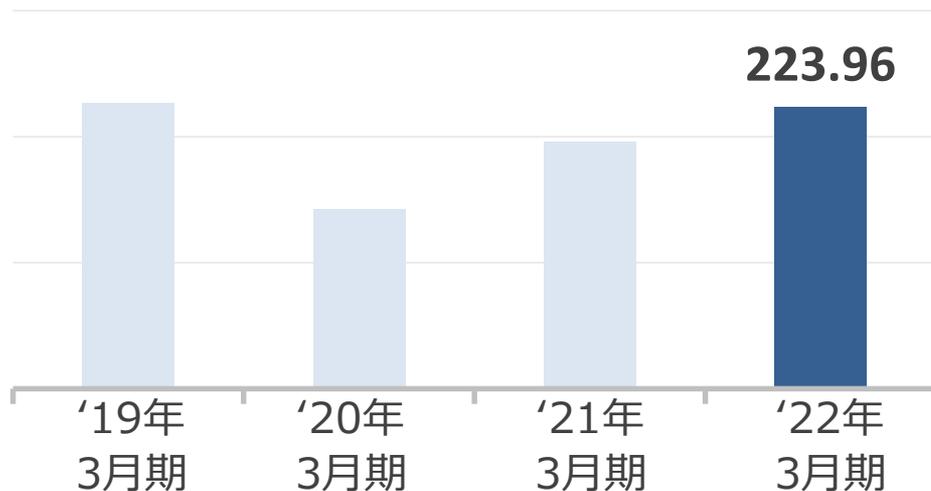
投資有価証券売却、匿名組合出資金の払戻 など

**財務活動によるキャッシュ・フロー** ▲69億76百万円

短期借入金減少、長期借入金返済 など

## 2022年3月期（2021年4月～2022年3月）1株当たり指標

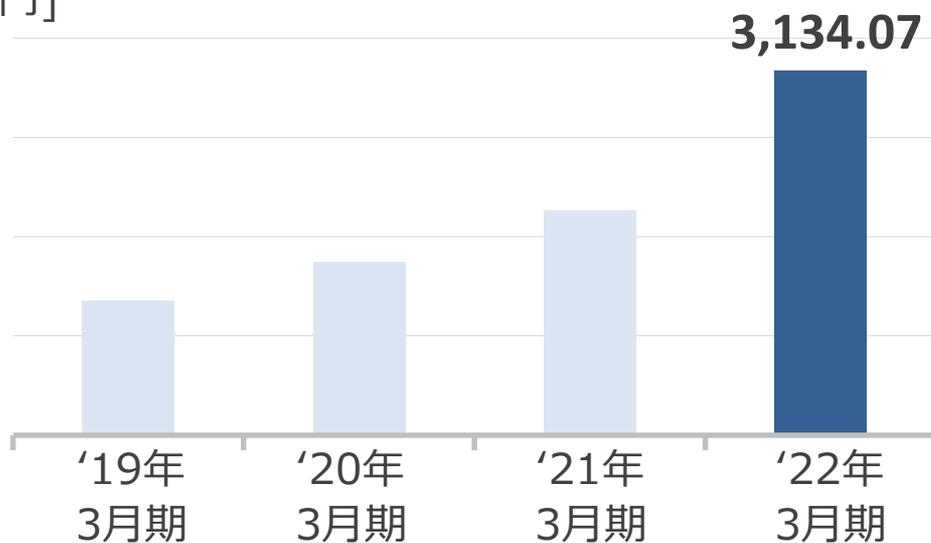
[円]



**1株当たり当期純利益**

**223.96円**

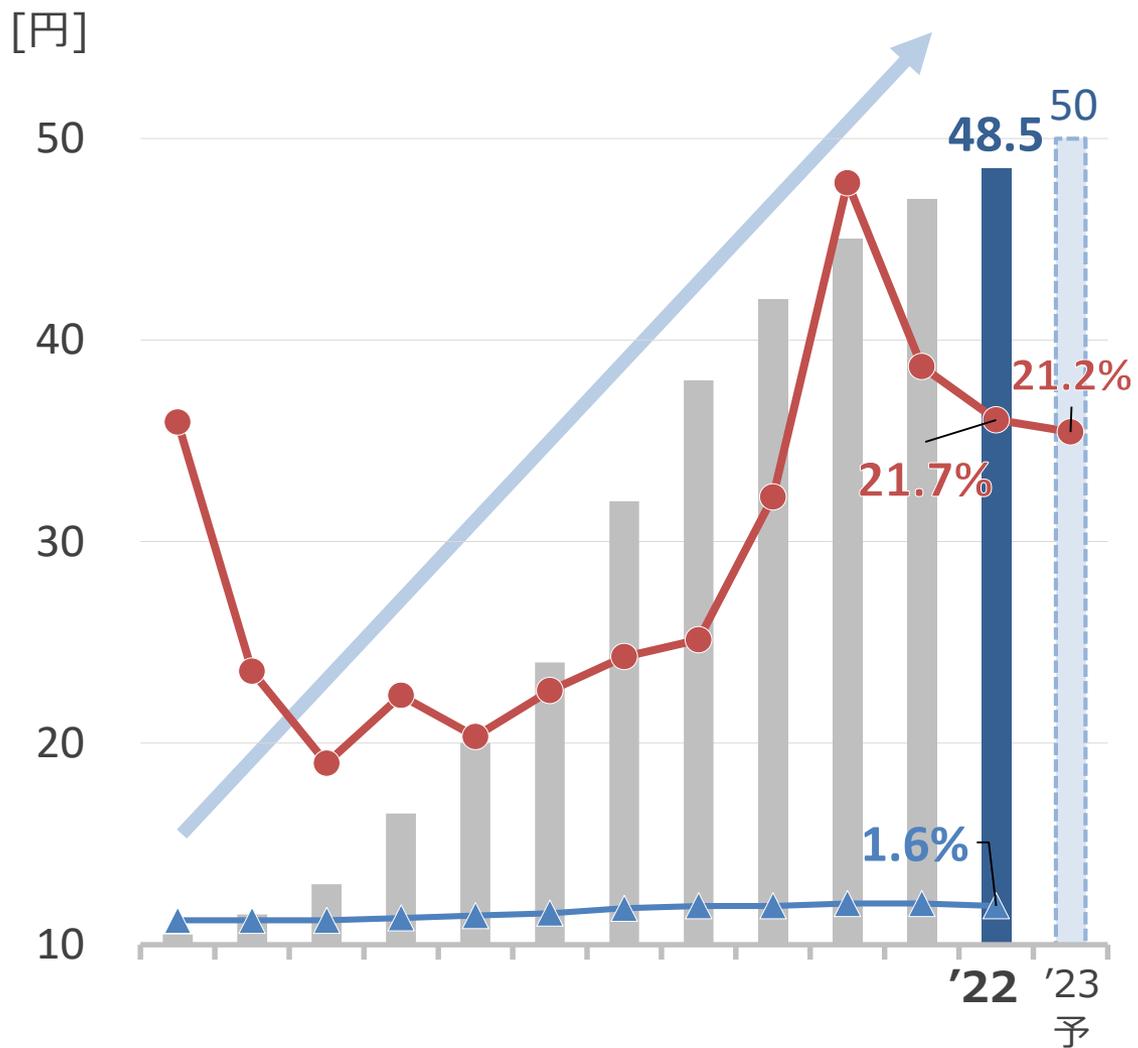
[円]



**1株当たり純資産**

**3,134.07円**

## 配当金の状況



### 年間配当

'22年3月期

1株当たり **48.5**円

**11期**連続増配を継続

'23年3月期

予想配当 1株当たり **50**円

### ● 配当性向

'22年3月期 **21.7%**

### ▲ 純資産配当率

'22年3月期 **1.6%**

## I 2022年3月期 決算情報

- ・連結実績 ・売上高、各利益、利益指標
- ・セグメント ・資産、負債、純資産
- ・キャッシュ・フロー ・1株当たり指標 ・配当

## → II 2023年3月期 通期 業績予想

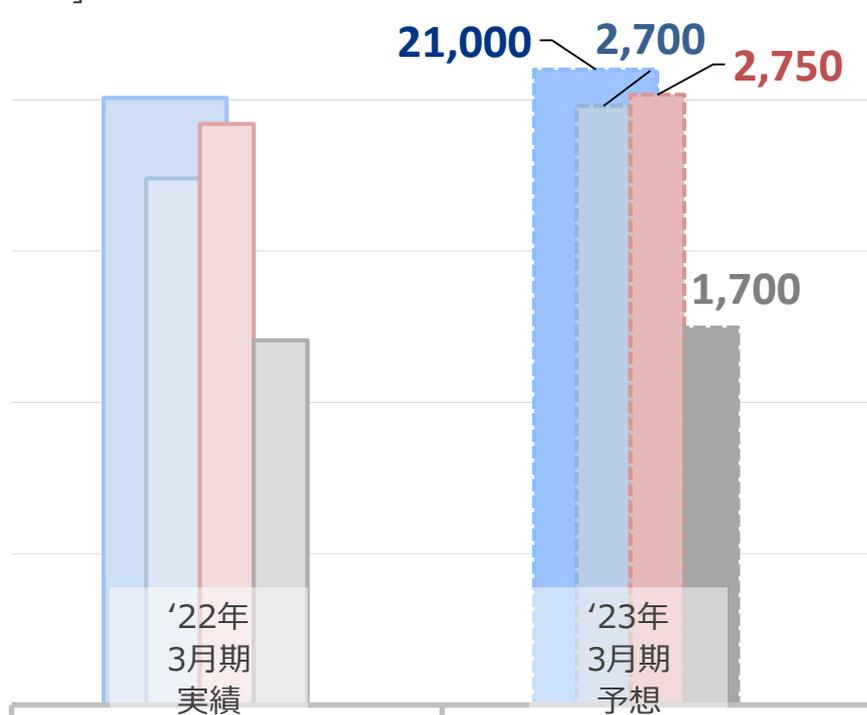
## III 今後の主な案件状況

## 2023年3月期 通期（2022年4月～2023年3月）業績予想

レジデンス事業においては、在庫分譲マンションや一棟売りマンションの提供を積極的に行い、不動産開発事業においても、商工業・物流施設用地などの誘致及びスマート住宅団地や優良田園住宅などの企画・開発・販売を行い、また、不動産投資法人の上場を機により不動産証券化事業への取組みを強化してまいります。賃貸・管理等事業では、設計・工事部門の商品性の高い設計の提案や不動産開発事業との連携による請負工事受注と高品質の建築物の提供を目指すとともに、賃貸事業においては、リーシング活動や中古マンションの販売事業、リノベーション事業への取組みを強化してまいります。マテリアル事業では、工場設備を有しないファブレスな考えを基礎とし、協力工場の獲得を強化するとともに、不動産開発事業と連携した新製品開発を行い販売エリアのさらなる拡大を目指してまいります。

これらの要因を総合的に勘案し、2023年3月期(第55期)通期の業績は、以下のように見込んでおります。

[百万円]



**売上高**

**210億円**

**経常利益**

**27億50百万円**

**普通配当 1株当たり  
年50円**

**営業利益**

**27億円**

親会社株主に帰属する  
当期純利益

**17億円**

# I 2022年3月期 決算情報

- ・連結実績 ・売上高、各利益、利益指標
- ・セグメント ・資産、負債、純資産
- ・キャッシュ・フロー ・1株当たり指標 ・配当

# II 2023年3月期 通期 業績予想

→ III 今後の主な案件状況

## 今後の主な案件状況

1. 袋井市 東名高速道路 袋井IC前 [約11,000坪] 工場倉庫誘致（物流・製造業）等
2. 沼津市大岡 [約7,700坪] 商業・工業施設誘致
3. 浜松市東区上石田町 [約2,200坪] 工業・物流施設誘致予定
4. 浜松市南区東若林町 [約2,300坪] 工業・物流施設誘致予定
5. 静岡市葵区人宿町 新規一棟売分譲マンション 82戸  
    《第55期上半期（2022年6月）引渡予定》
6. 神奈川県小田原市堀之内・栢山 [約3,000坪] 企業誘致予定
7. 三島市本町 開発予定
8. 愛知県豊橋市富士見台 [約8,600坪] 商業施設誘致・分譲宅地開発予定
9. 藤枝市駅前 開発予定
10. 駿東郡清水町 [約5,000坪] 商業施設誘致予定
11. 駿東郡長泉町 [約1,900坪] 分譲マンション開発予定

# 総合街づくり企業 ヨシコン

私たちは、常に夢を持ち、改革を怠ることなく挑戦し、新たな企業価値を創造します。



ヨシコン株式会社 経営管理本部

〒420-0034 静岡県静岡市葵区常磐町一丁目4番地の12 第1ヨシコン常磐町ビル

TEL : 054-205-6363

URL : <https://www.yoshicon.co.jp>

本資料は、情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。本資料は、2022年3月末の情報に基づいて作成されております。本資料の計画・予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その実現・達成を保証・約束するものではなく、またその情報の正確性、完全性を保証または約束するものではありません。本資料に記載された内容は、予告なしに変更されることがあります。